

## 防災まちづくりニュース

福祉

### 『防災 まちあるき』(前半) を開催しました!

ご参加頂いた  
みなさま、ありがとう  
ございました。

平成29年度から取り組んでいる「防災まちづくり」の一環として、9月2日(日)に『防災・福祉まちあるき』を開催しました。

今年度は、お住まいの町内ではない他の町内を歩き、**自分の町内との違いを確認**したり、昨年度に取り組んだ『路地の愛称』を確認するとともに、**高齢者の方の視点から災害につよいまちをつくることを考えるまちあるき**を開催しました。

まちあるき後は、まちあるきで確認した**路地や建物の状況**、防災上課題となる点等を振り返り、**災害につよいまちに向けて必要な取組**について意見交換しました。



## 『防災・福祉まちあるき』での主なご意見

### ◆『防災・福祉まちあるき』の感想等

- ・前回（去年）3度目の参加で、少しではあるが、町がきれいになって良くなった。
- ・昨年との変化がよくわかった。
- ・日頃知らない場所を歩き、自分の町内でも生かせるものがあった。
- ・地域のことについてよく分かり、とても良い時間になった。
- ・菊浜学区として他町内も見られて良かった。
- ・地域の方々と顔を合わせる機会となり、有意義に過ごせた。
- ・消火器や消火バケツの多さから防災意識の高さがうかがえた。
- ・初めての参加で勉強することが多かった。もっと真剣に取り組んだほうが良いことが多くあった。
- ・地域の方々と交流させて頂き、ありがとうございました。
- ・普段話し合いのない人との交流によって色々分かり、いくつか注意するところがあった。お互いに確認することの必要性を感じた。

### ◆今後の取組へのアイデア等

- ・行政の補助金を利用して改善できる箇所が複数ある。地道に取り組んでいきたい。
- ・前回からの重点対策ポイントの改良・改善を目指してほしい。次回は楽しみです。
- ・人命に関わる改善は所有者等との調整の問題はあるが、スピードアップしないと悔いが残ることになる。
- ・一見、通り抜けできそうな路地もあり、旅行者など間違って通ってしまう可能性も高いと思います。入口に「通り抜けできません」など大きな看板が必要だと思う。
- ・このような防災訓練をより多く開催し、いろんな人に知ってもらう機会が必要だと思う。
- ・わかりやすい避難場所、日頃からの準備が大切だと思いました。
- ・地域ぐるみの防災に対する意識が大切だと感じます。
- ・楽しく学んでもらう場があると良い。
- ・大災害が発生した時に、どれだけのことができるか心配。

9月2日（日）に引き続き、**9月24日（祝）**に後半の『防災・福祉まちあるき』を開催します。ご出席のほど、よろしく申し上げます。

**9/24（祝）9：30～**  
**菊浜区民会館**

新日吉町、大宮町、十禅師町、八王子町、下二之宮町、  
下三之宮町、上二之宮町、上三之宮町、稲荷・若宮町



## 継続して『防災まちづくり』に取り組みます！

今後も引き続き、安全・安心に住み続けられる災害につよいまちを目指した取組を進めていきますので、「防災まちづくり」へのご理解・ご協力をお願いします。

### 「防災まちづくり」の大まかな流れ（概ね3年間の取組）

① **現状の把握**（『防災まちあるき』など）、**現状・課題の共有と対策の検討**（意見交換会など）

② **「すぐにできる対策」の実行**

**対策(案)** ・老朽化した空き家の除却 等

京都市の  
助成制度が  
あります！

③ **『防災まちづくり  
プラン』の  
検討・作成**



④ **継続的な防災まちづくりの実践**（計画・プランの実現に向けた継続的な取組）